事例No.	2001
公表年度	R4
団体の属性	町村
団体名	宮城県丸森町

事例区分	DX

タグ	・ICT ・情報公開 ・関係人口

事例種類	住民生活

事例内容・タイトル

町の広報紙等をWEB上で誰でも、いつでも見ることのできる環境

出典

地域社会のデジタル化に係る参考事例集【第2.0版】

21 町の広報紙等をWEB上で誰でも、いつでも見ることのできる環境【宮城県丸森町】

事業の概要

○　丸森町では、町の広報紙「広報まるもり」等を電子書籍化した上で、ちいき本棚(電子回覧板)を用いて広く公に提供している。

○　広報紙等を電子書籍化することで、印刷部数の制約がなくなり、多くの人に町に関する情報を届けることができるとともに、域外にいる町に関心のある方々(関係人口等)にも、情報をタイムラグなく届けることができる。

○　また、自治体が電子書籍化した広報物等をちいき本棚に搭載することで、利用者はアプリにより広報物等を端末から自由に閲覧することができ、整理された情報から選択したり、過去の情報にもアクセスできる。





【参考情報】 人口：1.3万人
関連URL：
https://www.town.marumori.miyagi.jp/town/detail.php?content=462
（町HP）

もっと知りたい！　担当者にインタビュー



取組の経緯・きっかけを教えてください。

（総務省）

これまで、広報紙やチラシを紙媒体での配付や回覧により、住民に周知を行っていました。しかし、紛失や、家族全員が読む前に近隣に回覧してしまうなど、後になって見返すことが難しいという課題がありました。

そこで、広報紙等を紙媒体だけではなく、電子書籍化してWEB上に公開することで、この課題を解決できるのではと考えました。



（丸森町）



導入において特別なコストはかかりましたか？



読むのも、載せるのも無料のサービスを活用しているので、特別なコストはかかっていません。



事業の近況を教えてください。



住民が後から見直すことを考慮して、配付物は日付ごとに整理しています。また、WEB上に掲載したことで、域外にいる町に関心のある方々にも、実際に町内で配付している情報を届けることができるため、観光情報等の周知にも活用しています。

★担当：丸森町総務課 情報広報班★

令和3年度事業費　0千円